

第四十回 帝國議會 貴族院議事速記録第十六號

大正七年三月二十二日(金曜日)

午前十時五分開議

議事日程 第十六號 大正七年三月二十二日

午前十時開議

- 第一 軍需工業動員法案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會
- 第二 大正五年度豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件) (衆議院送付) 會 議
- 第三 大正五年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件) (衆議院送付) 會 議
- 第四 大正五年度特別會計豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件) (衆議院送付) 會 議
- 第五 大正五年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件) (衆議院送付) 會 議
- 第六 大正五年度大正三年臨時事件豫備費支出ノ件(承諾ヲ求ムル件) (衆議院送付) 會 議
- 第七 大正五年度大正三年臨時事件豫備費外ニ於テ豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件) (衆議院送付) 會 議
- 第八 大正五年度帝國鐵道積立金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件) (衆議院送付) 會 議
- 第九 大正五年度帝國鐵道積立金外ニ於テ豫算超過支出ノ件(承諾ヲ求ムル件) (衆議院送付) 會 議
- 第十 爆發物取締罰則中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會(委員長報告)
- 第十一 救護費國庫補助ノ請願 會 議
- 第十二 岡山縣阿哲郡矢神村ニ登記所設置ノ請願 會 議

○議長(公爵德川家達君) 一昨二十日本院議員ニ就職セラレマシタ侯爵蜂須

賀正韶君ノ席次ハ侯爵池田仲博君ノ次席ト確定シ、其部屬ヲ第七部ニ定メマシタ、是レヨリ諸般ノ報告ヲ致サセマス

〔成瀬書記官朗讀〕

一昨二十日本院ニ於テ可決シタル科學及工業教育ニ關スル建議ハ文書ヲ以テ即日之ヲ政府ニ呈出セリ

同日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

特許法中改正法律案外三件特別委員會

委員長 和田 彦次郎君 副委員長 子爵一柳 末德君

臺灣銀行法中改正法律案特別委員會

委員長 伯爵正親町 實正君 副委員長 荒井 泰治君

美術ノ振興ニ關スル建議案特別委員會

委員長 高田 早苗君 副委員長 折田 彦市君

同日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

爆發物取締罰則中改正法律案可決報告書

請願委員會特別報告第六號

從三位勳六等 侯爵蜂須賀 正韶君

同日貴族院令第三條ニ依リ議席ニ列セラル

同日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

大正五年度豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)

大正五年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)

大正五年度特別會計豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)

大正五年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)

大正五年度大正三年臨時事件豫備費支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)

大正五年度大正三年臨時事件豫備費外ニ於テ豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)

大正五年度帝國鐵道積立金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)

大正五年度帝國鐵道積立金外ニ於テ豫算超過支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)

軍需工業動員法案

同日衆議院ヨリ本院ノ送付ニ係ル左ノ政府提出案ハ本院ノ議決ニ同意シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領セリ

市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料法中改正法律案

○議長(公爵徳川家達君) 是レヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、日程第一、軍需工業動員法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會、御異議ガナクレバ本日モ通牒文ノ朗讀ハ省略イタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

〔左ノ送付文及議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ做フ〕

軍需工業動員法案

右政府提出案本院ニ於テ修正議決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

大正七年三月二十日

衆議院議長大岡育造

貴族院議長公爵徳川家達殿

軍需工業動員法案

勅旨ヲ奉シ帝國議會ニ提出ス

大正七年三月四日

- 内閣總理大臣 伯爵寺内 正毅
- 内務大臣 男爵後藤 新平
- 海軍大臣 加藤 友三郎
- 陸軍大臣 大島 健一
- 外務大臣 法學博士 本野 一郎
- 司法大臣 松 室 致
- 文部大臣 岡 田 良平
- 逓信大臣 男爵田 健治郎
- 農商務大臣 仲小路 廉
- 大藏大臣 勝田 主計

(小字ハ衆議院ノ修正、ハ同削除ノ符號ナリ)

軍需工業動員法

第一條 本法ニ於テ軍需品ト稱スルハ左ノ各號ニ掲クルモノヲ謂フ

一 兵器、艦艇、航空機、彈藥並軍用器具機械及物品

二 軍用ニ供シ得ヘキ船舶、海陸聯絡輸送設備、鐵道軌道及其ノ附屬設備其ノ他ノ輸送用物件

三 軍用ニ供シ得ヘキ燃料、被服及糧秣

四 軍用ニ供シ得ヘキ衛生材料及獸醫材料

五 軍用ニ供シ得ヘキ通信用物件

六 前各號ニ掲クルモノノ生産又ハ修理ニ要スル材料、原料、器具機械、設備及建築材料

七 前各號ニ掲クルモノヲ除クノ外勅令ヲ以テ指定スル軍用ニ供シ得ヘキ物件

第二條 政府ハ戰時ニ際シ軍需品ノ生産又ハ修理ノ爲必要アルトキハ左ノ各號ニ掲クル工場及事業場並其ノ附屬設備ノ全部又ハ一部ヲ管理シ、使用シ又ハ收用スルコトヲ得

一 軍需品ノ生産又ハ修理ヲ爲ス工場及事業場

二 前號ニ掲クル工場及事業場ニ要スル原料若ハ燃料ヲ生産シ又ハ電力若ハ動力ヲ發生スル工場及事業場

三 前各號ニ掲クル工場ニ轉用スルコトヲ得ル工場

第三條 政府ハ戰時ニ際シ軍需品ノ生産、修理又ハ貯藏ノ爲必要アルトキハ土地並家屋倉庫其ノ他ノ工作物及其ノ附屬設備ノ全部又ハ一部ヲ管理シ、使用シ又ハ收用スルコトヲ得

政府ハ戰時ニ際シ必要アルトキハ第一條第二號ニ掲クル物件ノ全部又ハ一部ヲ管理スルコトヲ得

第四條 前二條ノ場合ニ於テ政府ハ從業者ヲ供用セシムルコトヲ得

第四條 政府ハ戰時ニ際シ軍需品又ハ第二條第二號ノ原料若ハ燃料ノ讓渡、使用、消費、所持、移動若ハ輸出入ニ關シ必要ナル命令ヲ爲シ又ハ之ヲ使用シ若ハ收用スルコトヲ得

第五條 前三條ノ規定ニ依ル處分ニ因リ生シタル損害ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ政府之ヲ補償ス

第六條 政府ハ戰時ニ際シ兵役ニ在ル者ヲ徵兵令ニ拘ラス勅令ノ定ムル所

第七條 戰時ニ際シ第一條ニ掲クル物件ニシテ徵發令中ニ規定ナキモノヲ使用又ハ收用セムトスルトキハ徵發令ノ規定ヲ準用ス

第六條 政府ハ戰時ニ際シ兵役ニ在ル者ヲ徵兵令ニ拘ラス勅令ノ定ムル所

ニ依リ召集シテ軍事輸送機關又ハ第二條ノ規定ニ依リ政府ノ管理スル工場若ハ事業場ノ業務ニ從事セシムルコトヲ得

前項ノ規定ハ第二條各號ニ掲クル工場又ハ事業場ニシテ國ノ經營ニ係ルモノニ關シ之ヲ準用ス

第九條 政府ハ戰時ニ際シ勅令ノ定ムル所ニ依リ兵役ニ在ラサル者ヲ徵用シテ前條ニ掲クル業務ニ從事セシムルコトヲ得

第十條 第二條又ハ第三條ノ規定ニ依リ收用シタル工場、事業場、土地又ハ家屋其ノ他ノ工作物及其ノ附屬設備不用ニ歸シタル場合ニ於テ收用シタル時ヨリ五年内ニ拂下クルトキハ舊所有者又ハ其ノ承繼人ニ於テ優先ニ之ヲ買受クルコトヲ得

第十一條 政府ハ軍事上必要アルトキハ第二條各號ニ掲クル工場若ハ事業場ヲ有スル者又ハ其ノ管理者ニ對シ其ノ事業ニ使用スル設備、器具機械、從業者若ハ材料原器具機械ノ供給者又ハ生産發生者若ハ修理ノ能力若ハ數量其ノ他事業ノ狀況ニ付必要ト認ムル事項ノ報告ヲ命スルコトヲ得

第十二條 政府ハ軍事上必要アルトキハ鐵道、軌道、船舶、海陸聯絡輸送設備又ハ自動車其ノ他ノ輸送用物件ノ所有者又ハ管理者ニ對シ車輛、軌條、船舶又ハ海陸聯絡輸送設備ノ數量、構造、輸送能力、從業者其ノ他必要ト認ムル事項ノ報告ヲ命スルコトヲ得

第十三條 政府ハ軍事上必要アルトキハ軍需品又ハ第二條第二號ノ原料若ハ燃料ノ取引又ハ保管ヲ業トスル者ニ對シ其ノ取引ノ相手方、取引又ハ保管ノ數量、保管ノ設備其ノ他事業ノ狀況ニ付必要ト認ムル事項ノ報告ヲ命スルコトヲ得

第十四條 政府ハ軍事上必要アルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ第二條各號ニ掲クル工場若ハ事業場ヲ有スル者又ハ前條ニ掲クル者ニシテ一定ノ資格アルモノニ對シ豫算ノ範圍内ニ於テ一定ノ利益ヲ保證シ又ハ獎勵金ヲ下付スルコトヲ得此ノ場合ニ於テ政府ハ其ノ者ニ對シ軍需品ノ生産、修理若ハ貯藏ヲ爲サシメ又ハ軍事上必要ナル設備ヲ爲サシムルコトヲ得

政府ハ前項ノ規定ニ依リ利益保證又ハ獎勵金下付ヲ受クル事業ヲ監督シ又ハ之ヲ爲必要ナル命令若ハ處分ヲ爲スコトヲ得

第十五條 第五條ノ規定ニ依リ補償金及前條ノ利益保證又ハ獎勵金ノ算定並第十條ノ規定ニ依リ拂下價額ハ軍需評議會ノ決議ヲ經テ之ヲ定ム

軍需評議會ニ關スル規程ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第十一條 當該官吏又ハ吏員ハ第七條乃至第九條ノ規定ニ依リ報告ヲ命シ得ル事項調査ノ爲又ハ前條ノ規定ニ依リ監督若ハ處分ヲ爲ス爲必要ナル場所ニ立入り、検査ヲ爲シ、調査資料ノ提供ヲ求メ又ハ從業者ニ對シ質問ヲ爲スコトヲ得

第十七條 工業的發明ニ係ル物又ハ方法ニ關シ豫メ政府ノ承認ヲ得タル事項又ハ設備ニ付テハ報告ヲ命シ、検査ヲ爲シ、調査資料ノ提供ヲ求メ又ハ從業者ニ對シ質問ヲ爲スコトヲ得

第十二條 利益保證又ハ獎勵金ヲ受クル事業ヲ承繼スル者ハ本法若ハ本法ニ基キテ發スル命令、之ニ依リテ爲ス處分又ハ利益保證若ハ獎勵金下付ニ附シタル條件ニ依ル前者ノ權利義務ヲ承繼ス

第十三條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五年以下ノ懲役又ハ五千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第二條又ハ第三條ノ規定ニ依リ管理、使用又ハ收用ヲ拒ミタル者

二 第四條ノ規定ニ依リ命令ニ違反シ又ハ使用若ハ收用ヲ拒ミタル者

三 第六條ノ規定ニ依リ命令ニ違反シタル者

第十四條 第十條第一項ノ規定ニ依リ命令ニ違反シタル者ハ三年以下ノ懲役又ハ三千圓以下ノ罰金ニ處ス

戰時ニ際シ前項ノ罪ヲ犯シタルトキ罰前條ニ同シ

第十五條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ一年以下ノ懲役又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第六條ノ規定ニ依リ召集ニ應セス又ハ同條ノ規定ニ依リ業務ニ從事スルコトヲ拒ミタル者

二 第九條ノ規定ニ依リ徵用ニ應セス又ハ同條ノ規定ニ依リ業務ニ從事スルコトヲ拒ミタル者

三 第七條乃至第九條ノ規定ニ依リ命セラレタル報告ヲ爲サス又ハ虛偽ノ報告ヲ爲シタル者

四 第十條第二項ノ規定ニ依リ命令ニ違反シタル者

五 第十一條ノ規定ニ依リ當該官吏又ハ吏員ノ職務ノ執行ヲ拒ミ妨ケ若ハ忌避シ、調査資料ノ提供ヲ爲サス若ハ處偽ノ調査資料ヲ提供シ又ハ質問ニ對シ答辭ヲ爲サス若ハ處偽ノ陳述ヲ爲シタル者

第十六條 當該官吏若ハ吏員又ハ其ノ職ニ在リタル者本法ニ依リ職務ニ依

リ知得シタル事業上ノ秘密ヲ漏洩シ又ハ竊用シタルトキハ三年以下ノ懲役又ハ三千圓以下ノ罰金ニ處ス當該官吏又ハ吏員第十七條ノ規定ニ違反シタルトキ亦同シ

職務上前項ノ秘密ヲ知得シタル他ノ公務員又ハ公務員タリシ者其ノ秘密ヲ漏洩シ又ハ竊用シタルトキ罰前項ニ同シ

〔國務大臣大島健一君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(大島健一君) 私ヨリ軍需工業動員法案ノ提出ノ理由ヲ單簡ニ説明ヲ致シマス、工業動員ノ必要ナルコトハ諸君御承知ノコトデアリマスルカラ委細ノ説明ヲ要セヌト思ヒマス、今回提出イタシマシタ法案ノ内容ハ、戰時ニ動員イタシマスル所ノ工場及事業場ノ範圍ヲ明カニ致シマシテ、是ガ管理者若クハ所有者ガ平時施設經營シ、戰時ノ準備ヲ爲ス等ノ參考ニ供スルノヲ主ト致シマシテ、動員ニ至ル必要ノ條項ヲ含ンデ居リマス、次ニ此動員ヲ平時ヨリ準備イタシマス爲ニ工場、事業場ノ能力ヲ知ル爲ニ諸報告ヲ徴シ、若クハ關係官吏ガ工場或ハ事業場ニ臨檢イタシマシテ、動員ニ要スル工業能力ノ實査ヲ致シマスルコトノ必要ナル條項ガ規定シテゴザイマス、次ニハ此兩者ノ平時竝ニ動員時ニ於キマスル違犯者ノ罰則ノ規定デゴザイマス、甚ダ提出ガ遅レマシテ、從ッテ此切迫ノ時期ニ御審議ヲ煩ハスコトトナリマシタコトハ甚ダ遺憾ト存ジテ居ル次第デゴザイマス、ドウゾ十分御審議ノ上、御協賛ヲ與ヘラレムコトヲ希望イタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ通告ノ順ニ依リマシテ發言ヲ許シマス、江木千之君

○江木千之君 私ハ質問ノ簡條ガ數箇條アリマスルカラ、一箇條ヅ、御尋ネヲ致シタイト考ヘマス、第一ニ甚ダ不審ニ堪ヘヌノハ、唯今當局大臣ハ演壇ニ於テ、會期切迫ノ場合ニ此案ヲ提出スルノハ甚ダ遺憾ニ存ズルト御言葉ガアリマシタガ、如何ニモ御遺憾デアラウト考ヘマスガ、後ノ審議ノ上、協賛ヲ與ヘラレルヤウニト云フコトデゴザイマスガ、今日ハ會期切迫シテ餘ス所ハ九三日間ホカナイノデアアル、此間ニ此大ナル法律ヲ審査スルト云フコトハ果シテ可能ノコトデアアルヤ否ヤト考ヘルノデアリマス、此法案ハ唯今議院ニ出席シテ、文書函ニ入ッテ居ルノヲ我々ガ受取ッタノデアリマスガ、此大法律ハソレニ關係スル所ノ徵發令、徵發事務條例ト合セテ考ヘナケレバナラヌノデアアルガ、此法案ナリ現行ノ法律ナリヲ一讀スルダケデモ半日ハ掛ルト考ヘ

ルノデアリマス、如何ニシテ之ヲ審議スルコトガ出來ルノデアアルカ、甚ダ惑フノデアリマス、依ッテ私ハ三箇條ノ疑ヲ生ジタノデアリマスルカラ、先ヅ以テ此三箇條ノ疑ヲ質シタイト考ヘルノデアリマス、續イテ御尋ネスルコトハ數箇條アリマスルガ、先ヅ是ヨリ始メヤウト考ヘマス、此案ハ如何ニシテモ三日ヤ四日ニ眞面目ニ考ヘタラ審議ハ出來ナイト私ハ確信イタスノデアリマスガ、然ルニモ拘ラズ、之ヲ審議協賛ヲ與ヘヨト云フコトハ甚ダ不審ニ堪ヘヌ、詰リ貴族院デハ如何ニ考ヘタ所ガ格別名案ハアルマイ、此案ハ三月四日ヲ以テ衆議院ニ提出イタシテ、十六七日間衆議院ニ於テハ審議ヲシタノデアアル、サウシテ大ニ修正ヲ加ヘラレタノデアアルカラ貴族院ニ於テハ此以上ノ名案ハアルマイ、露骨ニ言ヘバ官判ヲ捺セ、鵜呑ミニセヨ、斯ウ云フ御趣意ノヤウニ外ハ思ハレヌガ、如何デアラウカト云フコトヲ承ハッテ見タイノデアリマス、第二ニハ會期切迫ノ際ニ大法律ヲ出セバ多少貴族院デグヅ云フデアラウガ、是ハ昨年特別議會デモ短期ノ議會ニ澤山ノ法案ヲ出シテ、一時グヅグヅ言ウタヤウデアアルガ、一日ノ延期ヲ致シテ大抵議了シタ、詰リ泣寢入りニナッタ、今年モ多少グヅグヅ言フデアラウガ、結局ハ泣寢入りニナルデアラウト云フヤウナ御推測デモアルノデアリマセウカ、是モ露骨ニ申上ダテ御尋ネスルノデアアル、第三ニハ決シテ政府ハ斯ノ如ク貴族院ヲ輕ンゼラレタモノデハナクシテ、是ハ伊藤公モ言ハレタ如ク、貴族院ハ學術智識等ヲ集メテ居ル所デアアルカラ、此議政府ニ向ッテハ十分衷心ヨリ政府ハ審議ヲ望ムノデアアル、左スレバ三日カ四日ニ之ヲ議スルト云フコトハ出來ヌノデアアルカラ、議了ガ出來ナケレバ會期ノ延長ヲ十分ニスル、又ソレデモ出來ナイノデアレバ議院法ニ依ッテ繼續委員デモ設ケル、斯ウ云フヤウナ御意氣込ガアルノデアアルカ否ヤト云フコトヲ先ヅ以テ承ハッテ見タイノデアリマス、段々質問ノ簡條モアリマスガ先ヅ此點カラ伺ヒタイト考ヘル

〔國務大臣大島健一君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(大島健一君) 江木君ノ御質疑ニ御答ヲ致シマス、此會期切迫ノ際ニ提案ヲ致シタノヲ遺憾トスルト云フコトヲ申シ、尙ホ審議セヨト云フコトハ不可能ノコトデハナイカ、不可能トハ認メマセヌガ、兎ニ角時日ノ切迫イタシテ居ル今日、貴族院ノ議場ニ此案ノ上ボルト云フコトハ甚ダ遺憾ニ存ジテ居リマスノミナラズ、三月ノ初メニ衆議院ニ出シタト云フコトモ我々ハ遺憾ニ感ジテ居ルノデアリマス、ソレ故ニ此切迫ノ時期ニ於テ困難ナル事業

ナガラ御努力ヲ願ヒタイト思フテ、一言申述ベタ次第ゴザイマス、又此時期切迫ノ場合ニ此案ヲ提出シタノハ時期ノ切迫ニシテ多數ノ議題ノアル場合故、勿々ニシテ之ヲ議了シ、通過サセ得ル、前ニモサウ云フヤウナ事實ガアルノデ、深ク審議ヲセズニ通過サセル考デハナカッタカト云フ御疑問ガアルヤウデ、我々ハ衆議院ニ於キマシテ成ルベク早く此議事ヲ終リマシテ、成ルベク速ニ本議場ニ上ルヤウニ致シタイトハ考ヘマシタ、彼是努力イタシマシタガ、多數ノ時日ヲ衆議院ニ要シマシタ爲ニ、サラデダニ遅イト思フテ居ッタノガ遅ウナリマシタノハ遺憾ニ存ジテ居リマス、決シテ江木君ノ御考ノヤウナ主義ヲ以テ遅ク出シタノデアリマセヌ、相當衆議院ニ於キマシテ審議ニ時日ヲ要シマシテ、自然今日茲ニ議題ニ上ルヤウニナリマシタ次第ゴザイマス、我々ハ決シテ江木君ノ仰ッシャルヤウナ考ハ有ッテ居リマセヌカラ、其點ハ十分御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス、マダ何か一箇條御尋ニナッタヤウデアリマスガ、多分御質問ノ趣意ハソレデ御答ヲシタコトニナラウト思ヒマス

○江木千之君 唯本員ノ質問ノ二點ニ付テ御答ガアリマシテ、第三點ノ御答ガナイノデアリマス、本員ノ質問イタシタ二點ニ付テノ御答ニ依ッテ見ルト、決シテ貴族院ヲ輕ンジテ居ラレルノデナイトノ御趣意ノヤウニ伺ヒマスガ、サスレバ政府ハ衷心ヨリ貴族院ニ審議ヲ求メラレルノデアリマスガ、衷心ヨリ審議ヲ求メラレルノデアレバ、三日ヤ四日此大キナ法律ノ議了ハ出來ナイ、追加豫算モ出テ居ルシ、澤山ナ議案モアルノデアアル、三日ヤ四日ハ純粹ニ丸デ之ヲ費スコトハ出來ヌト云フ場合デアアル以上ハ、會期ノ數日ノ延長デモ場合ニ依ッテハスル、尙ホソレデモ議了スルコトガ出來ヌケレバ、議院法ノ明文ニ依ッテ繼續委員ヲ置クト云フ、此條規ヲ活用スル御決心ガアルヤ否ヤト云フコトヲ承ハッテ置キタイノデアリマス

〔國務大臣伯爵寺内正毅君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(伯爵寺内正毅君) 唯今ノ江木君ノ御質問ハ會期ノ延長竝ニ此問題ヲ尙ホ議了セヌトキハ繼續委員ニ付スル意志ガアルヤ否ヤト云フ御尋ネデアリマス、是ハ私カラ御答ヘスルノガ便宜デアラウト思ヒマス、御答ヲ致シマス、政府ハ唯今ノ所デハ會期ヲ延長スルノ考ヲ有ッテ居リマセヌ、此事ヲ申上ゲテ置キマス、而シテ唯今ノ法案ヲ提出イタシマシタノハ甚ダ遅延ヲ致シマシタ、元來ガ此法案ヲ衆議院ニ出シマシタノガ三月四日デアリマス、甚ダ遅延ヲ致シタノデアリマス、實ハ御承知ノ通りノ時局デアリマスカラ、時

局ニ對スル準備トシマシテ、遺漏ノ無イコトヲ期シマシテ、此軍需工業動員法ヲ提出ヲ致ス積リデ、餘程前ヨリ調査ヲ致シテ居リマシタ、成ルベク此議會ノ劈頭ニ出シタイト思ヒマシタガ、調査ノ爲ニ圖ラザル時日ヲ費シマシテ、豫期ノ如ク運ビマセヌノデアリマス、併ナガラ此法案ガ時局ニ對スル準備トシテ、是マデノ經驗ニ依リマシテ必要デアルト云フコトハ確ク信ジテ居リマス、ソレ故ニ延引ナガラモ提出イタシタ譯デアリマス、又此事ニ付テハ衆議院ニ於キマシテモ同様ノ質問ガアッタノデアリマス、同様ノ意味ノ質問ガアッタノデアリマス、當時モ實ハ遅ク之ヲ提出シタト云フコトハ甚ダ遺憾ニ思フノデアリマス、思フノデアリマスガ、國家重要ナ處置ヲ執ルベキ法案デアリマス、成ルベク諸君ニ於テモ此意思ヲ諒セラレテ、御職分ニ鑑ミテ、御勉強下サレテ、成案ニナルコトヲ國家ノ爲ニ偏ニ希望スルノデアリマス、斯ウ云フコトヲ申シテ居ッタノデアリマス、成程唯今ノ江木君ノ御話デハ此法案ハ二十一條ノ法案デアアル、是ハ十分御研究ニナレバ、半日ノ暇モ費サレルデアリマセウ、唯アレヲ讀ムニハ半日ハ掛カラヌト思フノデアリマス、之ヲ善意ニ御解釋下サレテ、國家ニ必要ナコトデアル故ニ、時期切迫デアリマスガ、成ルベクハ之ヲ成立タセテ、國家ニ遺算ノ無イヤウニスルガ宜シカラウト云フ衷心御考ガアルナラバ、甚ダ時日ハ切迫シテ居リマスケレドモ、ドウカ皆様ノ御勉強ニ依ッテ、御審議下サレテ成案ニナルコトヲ、國家ノ爲ニ偏ニ希望スル譯デアリマス

○江木千之君 總理大臣ニ尙ホ伺ヒタイノデアリマスガ、勿論國家重要ナル法律ト御考ニナッタニ相違ナイ、ソレハ世間ノ風説デアルカラ、深ク信ヲ置カヌケレドモガ、世間デハ憲法附帶ノ選舉法ト交換シテマデモ之ヲ通サウトセラレタト云フコトハ一般ニ申シテ居ル、本員ハ其實如何ハ知ラヌガ、世間デスノ如ク評スルマデニ此法案ハ重ンゼラレテ居ルノデアアル、然ルニ大切ナ法律デアアルカラ之ヲ議了セヨ、又讀ムノニ半日モ掛カラヌト仰ッシャルガ、此法案ダケ讀ムニハ半日ハ掛カラヌ、之ニ關聯スル徵發令、徵發事務條例、其他之ニ關聯シタ法律ヲ讀ンデ御覽ナサイ、數日間ヲ要スルト云フコトハ確デアアル、讀ムダケニ……斯ノ如キ法律ヲ出シテ、重要デアアルカラ審議セヨト仰ッシャルガ、私共議員ノ職ヲ盡サウト致シテハ、議員ノ職ヲ盡ス積リデアレバ、ナカク三日間デハ之ヲ議了スルト云フコトハ困難ニ感ズルノデアリマスガ、果シテ議員ノ職ヲ盡サムトシテ三日間ニ議了スルコトガ出來ナカッタ

ナラバ、其儘ニスルコトハ已ムヲ得ヌト云フ御考デアルカ、會期ハ延長セヌト云フコトデアレバ、ソレヨリ外ニ仕方ガナイデアリマスガ、此點ニ付テ尙ホ一應御伺ヒ致シマス

〔國務大臣伯爵寺内正毅君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(伯爵寺内正毅君) 唯今ノ江木君ノ御述ベニナリマシタコトニ付キマシテ御答ヘ致シマスルガ、第一ニ衆議院ノ方ニ於テ政府ハ選舉法ヲ撤回イタシマシタ、ソレト此法案トガ何カ連繫ヲ持ッテ居ルヤウナ、坊間或ハ世間ノ説デアルガ如何ト云フコトデアリマスガ、政府ハ何等サウ云フ關係ヲ持ッテ居ラヌト確信イタシテ居ル、世間ノ評ハ洵ニ遺憾ナガラ取締ガ付キマセヌ、爲スニ任カス外仕方ガアリマセヌガ、凡ソ有識ノ人ガ誠實ニ裁斷ヲシマシタラ、斯ノ如キ關係ガナイト云フコトハ明カデアラウト思フ、又唯今其後ノ三日間ニ議シ得ルコトガ困難デアルト云フコトノ御質問デアリマス、如何ニモ御困難デアラウト思ヒマス、其事ニ付キマシテハ前ニ述ベマシタ通り、甚ダ會期切迫、御迷惑デアラウガ、國家重要ノコトデアルカラ御勉強ヲ願ヒタイ、是ヨリ外申スコトハナイデス

○江木千之君 風説ハ唯風説ノ儘述ベタノデ、決シテ之ヲ議題ニスル積リモ何モナイ、總理大臣ノ御答ハ能ク解リマシタ、是ガ三日間デ議了ガ出來ルヤ否ヤト云フコトハ、唯ハ本員ガ獨リデ考ヘルベキ問題デハナイ、滿場ノ先輩並同僚諸君ノ、是等ハ御判斷ニアルコト考ヘマスカラ、此點ニ付テノ質問ハ止メマス、第二ニ伺ヒタイノハ、衆議院デ澤山ニ修正ヲ加ヘテ居ルヤウデアリマスルガ、此修正ニ付テハ洵ニ良イ修正デアルトシテ御同意ニナッタノデアリマスルカ、政府ハ當初ノ意見ハ随分尤モノ意見ト考ヘルガ、不満足ナガラ衆議院ノ修正ニ同意シタト云フコトデアリマスルカ、之ヲ精シク承ハッテ置キタイ

〔國務大臣大島健一君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(大島健一君) 唯今ノ江木君ノ御質問ハ、衆議院ニ於テ數多ノ修正案ガアリ、又自分ニハ良キ修正ト認メル、政府ハ之ニ同意シテ居ルヤ否ヤト云フ御質問ト思ヒマス、衆議院ノ修正ノ重ナルモノハ動員ニ於テ職工ノ供用ト云フコトノ明文ガナイ、動員ハ工場、機械、人ヲ含ムノデアルカラ、其條項ヲ明ニ載セル、次ニ利益ノ保證並ニ獎勵金等ヲ下付スル場合ニ、單リ政府ノミナラズ民間工業家、其他學者等、此工業ニ實歴經驗アル人ノ意見ヲ參

酌シテ定メルヤウニシタイト云フ考ヲ以テ其一項ヲ加ヘマシタ、並ニ工業ノ實査ニ當リマシテ、發明品其他工場主ノ利益ノ爲ニ、秘密ヲ要スル場所ニ立入ルノヲ制限ヲシタイト云フノデ、政府ノ承認ヲ得タ某工場ノ中ノ一區域ニハ立入ラヌ、又ソレヨリ報告ヲモ徵セヌト云フ條項ガ加ハリマシタ、尙ホ先ホド江木君ヨリ屢、例ニ引カレマシタ徵發令、此法案ヲ出シマシタ當時ニハ、徵發令ト此法案トハ大體精神ガ變ハッテ居リマス、徵發令ハ世間ニ在ル物ヲ平時行軍、演習ノ場合並ニ戰時ニ、中央部ノミナラズ所在ノ隊長或ハ官廳ガ、取ッテ其物ヲ前申ス行軍、演習、戰闘ノ目的ニ使用スルノガ徵發令ノ目的デアリマス、此動員法ノ方ハ管理、使用、收用ヲ致シマスル、工場ノ能力ヲ使用スル、其能力ヲ發揮スル爲ニ要スル原料、或ハ輸送機關ト云フヤウナモノヲ取ッテ用ヒルコトニナリマス、一部徵發令ト形ニ於テ同ジナル、例ヘバ工場ノ製作品ヲ某輕便鐵道ニ依ッテ、乙ノ工場ニ送ルト云フ場合ニモ鐵道ヲ徵用スル、徵發令ニ於テモ軍隊輸送ニ於テモ之ヲ徵用シ得ルト云フヤウナ、兩方ニドチラニ於テモ徵用ノ出來ルヤウニナッテ居リマス、ソレデ最初ノ動員法ヲ提出シタル時ノ考ニハ徵發令、動員法、重複シテ徵發令ノ出來ルヤウナモノハ、後ノ法タル動員法ニ依ル、斯ウ云フ考ヲ以テマシテ、徵發令ニ關スルコトハ別段條項モ設ケテ居リマセヌデアリマシタガ衆議院ニ於キマシテハ徵發令ト動員法トノ間ニ、確然ト徵發令ノ區分ヲ立テテ置キタイト云フコトガアリマシテ、結局徵發令ニ依ル、工業動員法ニ於テハ工場、機械、人ノ供用ヲ主トスルト云フコトニシマシテ、工場以外ノ徵發令ノ規定ニ依ルト云フコトヲ一項加ヘマシタ、是等ノ事柄ハ唯今後ニ申シタ一項ノ外ハ、政府モ當初ヨリ考ヘテ居リマシタ、委員會等ニ於テハ委細説明モ致シマシタ、其主義ガ條文トナッテ法文中ニ加ヘラレタ、即チ衆議院ノ修正案ガ成立イタシテ居ルノデゴザイマス、故ニ總テガ政府ノ考ヘテ居ッテ事柄デゴザイマス、又徵發令ヲ分ケマシタ事柄ハ實行ノ上ニ何等故障ヲ生ジマセヌノミナラズ、或ハ當局ノ取扱ニ明瞭ナル點モゴザイマスル、政府ハ此原案並ニ修正案ニ對シテ貴族院ノ御意見モアルベキデアリマスカラ、衆議院ノ修正案ハ政府ノ考ヘテ居リマシタコトヲ成文ニシタモノデアリマスグレドモ、尙ホ貴族院ノ修正ヲモ考慮シマシテ、衆議院ノ此修正ニ全部同意ナリトハ申シテ居リマセヌ、併シ前申ス如ク、主義ニ於テハ政府ノ當初ヨリ考ヘテ居ッテ事柄デアリマスカラ、斯ノ如ク修正ニナッテ何等不便ヲ感ズルコトハナイト感ジテ居リマス

○江木千之君 唯今ノ點ハ此以上ハ何レ委員會ノ問題ニナルコトト考ヘマス
カラ、此議場ニ於テハ是ヨリ以上ノ御尋ネハ致シマセヌ、次ニ第二ニ伺フテ見
タイノハ、工業動員ト云フコトハ動員スベキ工業ガアツテ始メテ其用ヲ爲ス
ノデアアル、工業ガ微々振ハザル有様デアツテハ工業動員ノ妙用ハナイノデア
リマスルガ、此工業動員法ノ如キハ抑、未デアアル、本ヲ治メナクテハナラヌ、
本ガ第一デアラウト考ヘラレマスガ、貴族院ハ茲ニ見ル所ガアツテ、一昨日ハ
工業ノ方面ニ付テ大ニ考慮ヲシナクテハナラヌト云フ建議案ヲ出シテ、當議
場ニ於テハ一瀉千里ノ勢ヲ以テ大多數ヲ以テ可決シテ政府ニ提出イタシタ
ンデアリマスガ、是ハ抑、本デアアル、根本デアアルガ、此建議ニ對シテノ陸軍大臣
ハ國防上ヨリ見テ如何ニ考ヘテ居ラレルカト云フコト、竝ニ農商務大臣、文
部大臣ノ如キハ如何ナル見解ヲ持ツテ居ラレルカト云フコトヲ伺フテ置キタイ
ト考ヘル

〔國務大臣大島健一君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(大島健一君) 江木君ノ唯今ノ御質問ハ御質問中ニモ含マシタル
如ク、獨リ陸軍ノ關係ノミデアリマセヌノデ、他ノ當局ヨリモ御答ヲスル
場合ガアルカモ知レヌト思ヒマス、デ唯今ノ御質問ハ、工業動員ト云フコトハ
民間ノ工業ガ進歩シテ後行ハレルコトデアアル、工業動員ハ後ニシテ、
一般民間ノ工業ヲ獎勵發達セシムルノガ先キデアリナイカ、之ニ對シテノ政府
ノ所見ハ如何ト云フ御質問ノヤウデアリマス、申スマデモナイコトト思ヒマス、
又陸軍關係ノコトハ從來ヨリモ成ルベク獎勵發達サスルコトヲ期シテ居リマ
ス、尙ホ此上ニモ十分努力スル積リデ居リマスガ、工業動員ハ其工業ノ進
ンダ後ニシヨト云フコトハ我々ハチヨット理解ニ苦シミマス、今日ノ日本ノ
工業ハ歐米文明國ノ如クハ行キマセヌ、併ナガラ相當ノ製作力ヲ民間ニハ有
テ居リマス、僅カデモ戰時ニ此民間ノ工業力ヲ應用スルト云フコトハ軍國ノ
爲メ極メテ必要ナコトト存ジマス、工業ノ益、發達シ、益、多ク戰時所要ノ兵
器ヲ製作供給シ得ルコトハ深ク望ム所デアリマス、今日ノ工業力ニ於テ之ヲ
棄テルト云フコトノ理由ハ成立タナイノデ、相當ノ製造力ガアリマスルカラ
有事ノ日ニハ之ヲ使フ、利用スル、ソレニハ平時ヨリ有事ノ日ニ最モ速ニ最
モ多ク製造力ヲ發揮シ得ルヤウニ準備スルコトノ必要ガアラウト思ヒマス、
其主義ニ於キマシテ此工業動員法ハ提出イタシマシタ次第デアリマス、民間
ノ工業ガ益、進メバ進ム程此法案ノ能力ハ發揮シテ參リマス、併シ今日デモ

之ニ依ツテ戰時ノ供給ノ目的ヲ達スルコトハ少クナイト考ヘテ居リマス

〔國務大臣仲小路廉君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(仲小路廉君) 唯今ノ江木君ヨリ御質問ニナリマシタ點ニ付キマ
シテ農商務大臣トシテノ考ハ如何デアアルカト云フ點ニ付テ御答ヲ致シマス、
江木君ノ御質問ノ御趣意ハ工業ノ動員ヲスルト言ハバ、ソレヨリ以前ニ、平
素ニ於テ國家ノ工業ヲ盛シナラシメヌデアリナイカ、ソレニ付テ過
日貴族院ニ於テ建議ヲシテ居ル、ソレニ付テハドウデアアルカ、此點ニ付
キマシテハ全ク江木君ト感テ同ウスルノデ、國家有事ノ際ニ當ツテ工業ノ動員
ヲ爲スニ付キマシテハ、其以前ニ於テ國家國民ノ工業ハ努メテ之ヲ培養シ、
發達セシメ、而シテ有事ノ際ニ之ヲ動員スル、此點ニ付キマシテ過日貴族院
ニ於テノ御建議ノ趣旨、是亦極メテ其感ヲ同ウ致シテ居リマス、文部大臣ニ
於カレマシテモ蓋シ同感デアラウト存ジマス、此事ハ過日本院ニ於テ建議ノ
アリマシタ際ニ、私ハ農商務大臣トシテ文部大臣トモ協議ヲ致シタノデゴザ
イマス、茲ニ此趣意ヲ以チマシテ御答ト致シマス

○江木千之君 唯今陸軍大臣ノ御答ニハ本……根本ヲ養フ點ニ付テノ御意嚮
ハ十分承ハルコトガ出來タノデ、今日工業動員法ヲ不必要トスルカノ如ク申
シタヤウナ御辯明デアリマシタガ、決シテサウ云フ精神デハナカッタノデア
リマスガ、是ハ又御尋テラヌル機會モアラウト考ヘマス、時間ヲ費サザルガ
爲ニ唯今ノ問題ハ之ニ止メテ置キマシテ、第四ニ伺ヒタイコトハ、此工業動
員ヲ實施スルト云フガ如キ場合ニハ、將來ハ最モ大ナル戰爭ノアルコトト考
ヘナクテハナラヌデアアル、サスレバ壯丁ハ勿論、男子ハ殆ド戰場ニ出拂フ
ト云フ有様ニナルデアラウト考ヘル、日露戰爭ノ際スラモ先帝ノ御製ニ「子
ラハ皆戰サノ庭ニ出デハテテ」ト云フ御製ガアツタ位ノコトガアリマスカラ、
今後ノ戰爭ニ付テハ男子ハ大抵戰場ニ出拂フ場合デアラウト考ヘナクチャナ
ラヌ、此度ノ歐羅巴ノ戰爭ニ付テモ十分ニ是ハ實例ヲ示シテ居ルノデアリマ
ス、サスレバ此動員スベキ工場製造所ノ如キハ其勞働者ト云フモノハ多ク婦
人ニ俟タナケレバナラヌノデ、又今回ノ實驗ニ依ツテ見ルト婦人ノ働キ及其能
率ト云フモノハ非常ナモノデアアルト云フコトヲ證明サレテ居ルノデアアル、我
國モ將來此例ニ免レルコトハ出來マイト考ヘルノデアリマスガ、偕我國ノ婦
人ノ有様ハドウデアアルカト申スト、過日來モ往々議場ノ問題ニナルガ如ク、
唯今婦人ノ死亡率ハ歐羅巴諸國ニ於テ二十人乃至三十人ノ死亡率ガアル場合

ニ、我國ハ百人ニ上ッテ居ルト云フ驚クベキ有様ヲ呈シテ居ッテ、婦人ノ體質ノ如キハ極メテ虚弱デアアル、然ルニ此點ニ付テハ政府ハ何カ挽回策ヲ講ジテ居ルカト云フト、我々ガ數年前ヨリ喜ンデ協賛シタ所ノ保健調査會ナルモノガ死亡率ヲ調べテ居ルガ、十五歳ヨリ三十五歳迄ノ死亡率ハ世界無比デアアル、非常ナ死亡率ガ高イノデアアルガ、何ノ原因ニ依ッテ此死亡率ガ高イト云フコトヲ少シモ御調べニナッテ居ラス、斯ノ如キ有様デアッテ、此工業動員ハ何時トハ申サヌノデアアルガ、此法律サへ出來タカラト言ッテ、總テノ點ニ於テナカ、此動員法ハ用ヲ爲サヌ、此趣意ヲ十分ニ達スルコトハ出來マイト考ヘアルノデアリマスガ、此點ニ付テハ政府ハドウ云フ御考ヲ有ッテ居ラレルノデアリマスカ、承ハリタイノデアリマス

〔國務大臣大島健一君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(大島健一君) 江木君ノ御質問ニ御答ヲ致シマス、御質問ノ趣意ハ、將來ノ大戦争ニ於テハ壯丁ハ皆軍事ニ從ッテ、工場ニハ女子ヲ多ク使ハナケレバナラヌト云フノデ、其女子ノ今日ノ状態ニ鑑ミルト、是ガ果シテ使ハレルヤ否ヤ、此使ハレルヤ、又此必要ヲ見レバ政府ハ此女子ノ體育其他ニ付テ注意セヌケレバナラヌデハナイカト云フ御意見ノヤウデアリマス、如何ニモ將來有事ノ日ニハ從來ヨリモ大ナル兵力ヲ使用セナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、唯今江木君ノ御話ハ重モニ例ヲ歐洲現時ノ状態ニ採ラレテ居ルヤウデアリマス、歐洲ノ現時ノ状態ハ非常ニ其工業力ノ發達シテ居リマス爲メ非常ニ多クノ工場ガ動員サレテ居ル、遺憾ナガラ我が工業界ノ状態ハ左程大ナル職工、工場ヲ要スル迄ニモ進ンデ居リマセヌ、壯丁ノミヲ又數ヘマシテモ帝國ニハ八百萬カラノモノガアリマス、尙ホ未教育ノ壯丁ニモ相當ノ數ヲ有ッテ居リマシテ、四十以上ノ男子モ多イコトデアリマス、今暫クノ間工場ニハ相當ノ職工ヲ配當シ得ルト考ヘテ居リマス、併シ女工ヲ用ヒルト云フコトモ必要ナル事柄デアリマス、工場トシテハ實際ニ女工ヲ用ヒ、殊ニ此陸軍ノ如キハ多數女工ヲ用ヒテ、是等ノ技能ヲ養ウテ居リマス、從ッテ女子ノ體育其他ノ教育ト云フコトモ深ク希望ヲ有ッテ居リマスルノデ、各關係ノ當局ト相謀ッテ、是ガ進歩ヲ促ス點ニ於テ注意シテ居リマス、況ヤ其當局ニ於テハ十分ニ注意ヲ拂ッテ、單リ工業動員ノミナラズ、國家發達ノ爲ニ女子ノ智徳體育ニハ十分ノ力ヲ盡シテ居リマス、追々良クナッテ行クコトト私ハ考ヘテ居リマス、尙ホソレ等ニ付テ御希望ノ點ガゴザイマスレバ、當局ヨリ御答イ

タシマス

○江木千之君 誠ニ當局大臣ノ失禮ナガラ抱負規模ノ小ナルコトニ驚クノ外ハナイト考ヘルノデアリマス、將來工業動員マデ行フト云フ場合ニ婦人ヲサマデニ頼ムニ足ラヌト云フ語氣ヲ以テ御答ヘニナリマスルガ、如何デアリマスルカ、維新ノ際現ニ我々ノ地方ニ於テモ動員ヲ行ッテ居ルノデアリマス、婦人ノ如キ現ニ自分共ノ母親ナドニシテ見マシテモ、幼年ナル弟等ニシテモ、皆床ノ下ニ這入ッテ土ヲ掘リ出シテ、灰ヲ取ッテ硝石ニスルト云フコトハ、士族ノ家デモ町家ノ家デモ一般ニヤッタノデアリマス、サウ云フ風ニ婦人ヤ子供ガ非常ニ手傳ウテ居ルノデアリマスガ、今度ノ大戦争ニ婦人ナドハ中々用ニ立ツヤウナコトハナイ、工業ノ規模ガ小サイト……今日ノ工業デ行ケバサウデアアルガ、是ハ我々ノ抱負トハ全ク違ッテ居ル、一昨日ノ建議ノ如キハ決シテソナナ小サイト考デハナイノデアリマス、ドウカ當局大臣ニ於テハ御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、第五ニ御尋シタイト思ッタクコトガアリマスガ、是ハ御尋ネシテモ駄目デアラウト思ヒマスカラ止メマス、第五ニ御伺ヒシタイト思ッタクハ女子労働者ノ仕事ノ種類、其配置、其監督ニ付テノコトト云フヤウナ御調ヲ伺ヒタイト思ッタクデアリマスガ、是ハ其御調ナドハアラウトモ思ハレマセヌカラ此質問ハ止メマス、第六ニ伺ヒタイノハ工業動員ト労働問題トノ關係デアリマスルガ、是ハ種々アルノデアリマスルガ、労働者ヲ遇スル……能ク保護スルト云フ點ニ付テハ將來ドウ云フ御考案ガアルノデアリマスルカ、此點ヲ簡單ニ承ハッテ置キタイ

〔國務大臣仲小路廉君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(仲小路廉君) 江木君ノ御質問ハ、工業動員ノ施行ニ付テハ労働者ニ關係スルコト少カラヌ譯デアアル、將來労働者ニ對シテ如何ナル考ヲ有ッテ居ルカト云フ、斯ウ云フ御質問ノ趣意デアリマス、工業動員法ノ施行ニ付キマシテハ固ヨリ労働者ニ尠カラヌ關係ヲ有シテ居ル、工場ト離ルベカラザル關係ガアル、身心共ニ健全ニシテ労働ニ從事セシムルト云フ點ニ付キマシテハ、政府ニ於テハ既ニ既往ニ於テモ種々ナ方法ヲ取り來ッテ居ルノデアリマス、工場法ノ施設、經營、及各種ノ或ハ簡易貯蓄ノ途デアルトカ、各種ノ方法ヲ取り來ッタクモノ、畢竟ハソレデアリマス、併ナガラ今日労働問題ハ益々一般ノ注意ヲ喚起スル時デアリマス、政府ハ此點ニ付キマシテ各種ノ點ニ調査ヲ盡シ

マスル積リデアリマス、現ニ今回兩院ノ御協賛ヲ經マシテ、各種工場ノ衛生状態等種々ノコトヲ調査スル爲ニ豫算ノ御協賛ヲ經タノデアリマス、畢竟是等ノ綿密ナル調査ノ結果ニ依リマシテ、將來勞働者ニ對スル施設、勞働保險問題ヲ初メトシテ、各種ノ問題ノ解決ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、唯此事ハ言フハ易クシテ、此計畫ハ一般ニ對シテ尠カラヌ關係ヲ持ツノデアリマス、直チニ諸外國ノ例其儘ニ據ル譯ニモ行キマセヌ、能ク我が國情國民ノ状態ニモ適合スル途ヲ講ゼナケレバナリマセヌ、是等ハ内外ノ情勢ヲ審カニ致シテ、能ク事情ニ合致スル適切ノ方法ヲ取リタイト思ヒマス、殊ニ詳細ニ涉リマスル點ハ此席ニ於テ述ベマスルコトハ却ッテ御迷惑ト存ジマス、大體申述ベテ御答ト致シマス

○江木千之君 第七ニ御尋ネ致シタイノハ工業動員ト工業ノ基礎トナルベキ諸元素ノ統一ト云フ點デアリマスガ、工業動員ヲ實施シテ、官設民設ノ工場ノ組織的、統一的ノ作業ヲ實行シヤウトスルニハ、平生ヨリシテ豫メ工業ノ基礎トナルベキ諸元素ヲ統一シテ置カケレバナラヌデアラウト考ヘル、然ラザレバ幾百萬ノ人員ガアツテモ到底十分ノ能率ヲ發揮スルコトガ出來マイト考ヘルノデアリマス、デソレニ付テハ度量衡ノコトナドモアリマセウガ、唯今ノヤウニ陸軍デハ三十三珊トカ云フヤウナコトヲ、大砲ノ口径ニ付テモ、ソナナ言葉ヲ用ヒテ居ル、海軍ニ行ッテ見ルト十四時トカ十六時トカ云フヤウニ、モウ日本國內ニ外國語モ幾ツモアルヤウナコトニナッテ居ル、コンナ調子デハ連モイケマスマイガ、マア度量衡ノコトハ暫ク措イテ、工業ノ基礎トナルベキ諸元素、例ヘバ各種ノ女螺釘デアルトカ、或ハ螺針桿デアルトカ、或ハ齒車ノ類、軌條デアルトカ、車輛ノ部分品デアルトカ、工作器械デアルトカ、各種ノ工具デアルトカ、電氣ノ器具、傳動器即チ「ベルト」數ヘ來レバ幾ツモアリマスガ、是等ノモノヲ統一シテ置クト云フコトハ最モ必要デアラウ、螺釘ノ如キモ佛蘭西流義モアレバ英吉利流義モアル、色ニナッテ居ルト云フヤウナ有様デアルガ、此統一ト云フコトハ本統ノ工業動員ヲヤラウトスルナラバ先以テ之ガ統一ヲ圖ラナクテハナラスノデアラウト考ヘルガ、是等ノ點ニ付テハドウ云フ御考デアリマスルカ、ドウ云フ御調査ニナッテ居リマスルカ、伺ッテ置キタイ

〔國務大臣仲小路廉君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(仲小路廉君) 御答ヘテ致シマス、工業動員法ヲ施行スルニ付テ

ハ此根本トナルベキモノハ官民ヲ問ハズ、其元素トナルベキ要素ノ統一、續イテ度量衡等ノ統一ヲ必要トハシナイカ、是ハ洵ニ御尤モナル御質問デアリマス、ドウ致シマシテモ、此工業動員法ヲ適切ニ施行イタシマスルニ付キマシテハ、其根本ニ於テ各種ノ事物ノ統一ヲ必要ト致シマスノデアリマス、是ハ今日マデモ實ハ其必要ヲ認メテ居ルノデアリマス、然ルニ是等ノ統一ヲ圖ルニ付テハ、實ハ工場ナリ各種ノ状態ヲ詳カニ致ス必要ガアルノデアリマス、私ノ考デハ今回此工業動員法ノ施行ヲ得マシタナラバ、是等ガ將來ニ於テ謂ハユル工業動員ノ準備トシテ、官民雙方ノ工場ノ事情ヲ能ク調査ヲ致シマシテ、其中ニ器具機械各種ノ點ニ於テ、統一シ得ルモノハ努メテ之ヲ統一スル途ヲ得ル便宜ヲ得ルデアラウ、殊ニ最モ大切ナノハ、或ハ「ヤード」「メートル」「インチ」即チ度量衡ニ關スル統一ノコトデアリマス、是ハ實ニ各種工業材料ノ統一、組織ノ統一ノ上カラ申シマシテモ、是程重要ナコトハナイノデアリマス、唯如何ニセム、今日マデ我が文化ハ或ハ獨逸或ハ英佛其他ヨリ種種ニ入込シテ來タ關係モアリマス、是等ガ皆獨リ官ノミナラズ、官民通ジテ社會ノ全般ニ浸潤シテ居ル情勢デアリマス、故ニ度量衡ノ統一、其必要ハ何人モ之ヲ認メルノデアリマスガ、扱之ヲ實行イタシマスニ付キマシテハ、實ハ各種ノ點ニ影響ヲ及ボスノデアリマスガ、何レニ致シマシテモ出來得ル限リノ方法ヲ以テ、之ヲ揆一ナラシムルコトハ實ニ緊要デアリマス、既ニ農商務省ニ於キマシテハ、先般來或ハ種々學識ヲ有スル人々、經驗ヲ有スル人々ヲ集メマシテ、何トカシテ是ノ統一ノ方法ヲ立テタイト、種々其準備ニ關スル調査モ致シテ居ルノデアリマス、今回動員法ノ施行ヲ時機ト致シマシテ、愈、是等ノ實施ニ付キマシテハ、出來ルダケ急速ニ出來得ル方法ヲ取りマシテ、責メテ是等ノ統一ニ近イ途ヲ講ジタイノデアリマス、唯此事柄ハ決シテ官府ノミノ關係デハゴザイマセヌ、寧ロ民間各工場各種ノ組織ニ影響ヲ及ボスノデアリマス、其事ノ實行ニ付キマシテハ、餘程ノ時日ト方法ヲ要スルコトト存ジマス、大體政府ノ執リ來ッテ居ル方針及將來ノ考ハ今申來リマシタ通りデアリマス、之ヲ以テ御答ト致シマス

○江木千之君 大變時間ヲ費ヤスヤウデアリマスガ、モウ三箇條ホド質問ガ殘ッテ居リマスカラ、暫ク時間ヲ與ヘラレムコトヲ希望イタシマス、第八ニ伺ヒタイノハ、是ハ或ル機會ニ於テ少シ質問ヲ試ミマシタガ、政府ノ趣旨ノアル所ガ洵ニハッキリシナイノデアリマスノデ、此ニ重ネテ伺ヒタイノデア

リマス、ソレハ工業動員ト兵器民營ノ方針トノ其關係デアリマス、本員ハ決シテ此官設工場ノ拂下ゲト云フヤウナコトヲ申スノデハナイ、官設ノ事業モ必要ナルコトハ勿論之ヲ維持スルノミナラズ、進ンデ更ニ擴張セラル、コトヲ必要ト考ヘマスルガ、今日官設ノ工場ニ於テハ不用ナル事業ヲヤツテ居ルコトガ澤山アル、民間デ出來ルコトヲ澤山ニヤツテ居ル、然モ詰ラナイ仕事マデモヤツテ居ルノデアアル、大キナコトデ言ヘバ、水道ノ鐵管ナドヲ拵ヘテ居ルシ、其他背囊デアルトカ、繻詰デアルトカ、靴モ兵器ノ一ツデアルトカ、羅紗モ武器ノ一ツデアルトカ云フ調子デ、「カーキ」色ノ軍服ヲ著タ人ガ指圖シテ拵ヘナクチャナラヌト云フヤウナヤリ方デハ、工業動員法ヲ行フコトト兩立シナイダラウト考ヘマスガ、此一大整理ヲ行フニ付テノ方針ハ如何デア
ルカト云フコトヲ、簡單ニ伺ッテ置キタイ

〔國務大臣大島健一君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(大島健一君) 江木君ノ御質問ニ御答イタシマス、御質問ノ趣意ハ陸軍ニ於テ製作シテ居ルモノデ民間ニ於テ製造シ得ルモノガ澤山アル、一方工業動員ヲ行フト云フ場合デアアルカラ、是等ノ從來陸軍デヤツテ居ル所ノ製作ヲ民間ニヤラセテ宜カラウ、ヤラスニ付テノ意思、ヤラス順序ハドウデアアルカト云フ御質問ノヤウデアリマス、陸軍デ製作シマスモノハ、陸軍デ製作ヲセヌケレバナラヌモノデアアル、ソレカラ又唯今例ニ御擧ゲニナッタ、羅紗トカ繻詰トカ云フガ如キモノノ動員時……開戰當初ノ補給ノ考ヲシマシテ、或ル必要ノ程度以外ハ、之ヲ民間ニヤラセルガ宜カラウト思ッテ居リマス、デ其考ヲ以テ處理シツ、アリマス、ソレヲ實行スルニハ民間ノ製造能力ガ確ニ戰時ノ希望ヲ充タシ得ル程度ニ確實ニナラヌケレバナラヌデアリマス、ソレハ漸次進ンデ參リマスルカラ、進ンデ參ルニ從ッテサウ云フ主義ニナラヌケレバナナルマイト思ヒマス、先ヅ其前提トシマシテ、是等ノ製造能力ヲ十分ニ民間ニナサシムルト云フコトニ付テハ十分努力シテ居リマス、ソレガ爲ニ羅紗ノ如キモ殆ド需用ノ半バ以上民間ニ注文ヲシマシテ、民間ニ製造ノ實驗ヲ與ヘルト云フヤウナ風ノヤリ方ヲシテ居リマス、外ノモノニ付テモ凡ソ其筆法ヲ以テ進ンデ居リマス、又先程例ニ御擧ゲニナッタ鐵管ヲ云々ト云フガ如キモ、是ハ數年來大阪工廠ニハ屢々外カラ注文ヲ受ケマスガ、成ルベク民間ノ事業デ出來ルモノデアリマスカラ、引受ケズニ居リマス、此頃モ多分若干或市カラ話ガアッテ、大阪ノ製造所ニ作ラサウニ話シマシタケレドモ、

今日ノ場合デアアルカラ會社ガ作ラナイト云フノト、又寸法モ大キイト云フノデ作ラナイト云フコトデ、若干引受ケテ居ルノモアリマスガ、右様シマシテ民間デ造ルモノヲ引受ケルコトハ成ルベク避ケテ居リマス、他ノ已ムヲ得ス陸軍以外ニ已ムヲ得ス事情ニ依ッテ避ケラレヌ外ハヤラヌヤウニシテ居リマス、此趣意ヲ以テ民間ノ工業力ヲ進メ、又此工業動員法ノ實行ニ當リマシテモ益、民間ノ工場ノ狀況モ分リマスカラ、是等ノ進歩ヲ圖ッテ行ク積リデア
マス

○江木千之君 モウ二箇條アリマスガ、餘リ私ガ時間ヲ費サウデアリマスカラ、是ハ今日ハ略シマシテ、又委員會等ガゴザイマスレバ其際述ベルコトニ致サウト考ヘマシテ、私ノ質問ハ茲ニ止メテ置キマス

○議長(公爵徳川家達君) 山脇玄君

○山脇玄君 自席デ……

○議長(公爵徳川家達君) 今御名ヲ呼ビマシタ、御質問ニナルコトヲ希望イ
タシマス

○山脇玄君 自席デ宜シウゴザイマスカ

○議長(公爵徳川家達君) 宜シウゴザイマス

○山脇玄君 本員ハ……

○議長(公爵徳川家達君) 山脇君ニ申シマスガ、陸軍大臣デアリマスカ、農
商務大臣デアリマスカ

○山脇玄君 兩方ニ互ルノデアリマス

○議長(公爵徳川家達君) ソレナラ少シ大キナ聲デ御願ヒ致シマス

○山脇玄君 宜シウゴザイマス、私ノ質問ノ箇條ハ澤山アリマスガ、先刻來
江木君ノ御質問デ餘程減ッテ仕舞ヒマシタカラ、唯二三點ヲ伺ヒタイノデア
リマス、世界ノ大勢上カラ今回ノ戰爭ニ鑑ミテ見マスルト、各國ニ於テハ皆

國力ヲ賭シテ相對峙スル限リハ國防ヲ忽セニシテナラナイト云フコトハ論ヲ要シマセヌ、之ト同時ニ其裏面ニハ堅實ナル工業ガナケレバナラヌ、國防ト工業、是ハ車ノ兩輪、鳥ノ兩翼ノ如ク、二ツ相俟ッテ行カネバナラヌト云フコトハ申スマデモナイコトデアリマス、先刻モ御話ノアリマシタ通り、過日本院ガ建議シマシタ科學及工業教育ニ關スル建議、我々ガ之ニ賛成イタシタ
ノモ即チ此趣意ニ外ナラヌデアリマス、ソコデ斯ウ云フ趣意カラ致シマシ
テ、茲ニ二三ノ質問ヲ提出スル譯デアリマス、此法案ノ趣意ハ今私モ今日初

メテ受取ッタバカリデ、精讀ハ致シマセヌガ、段々先刻來陸軍大臣ノ御説明ニ依リマスルト、戰時ニ當リマシテ軍器、軍需品等ノ供給ヲ政府ノ一手デ引受ケル譯ニナラヌ場合ガアルカラ、サウ云フ時ニハ民間ノ工場ニ國家ノ權力ヲ及ボシテ、之ヲ統一管理シヤウトスルト云フコトガ本案ノ根本義ニナッテ居ルヤウデアリマス、サウ云フ所カラシテ二三質問ヲ致シタイノデアリマスガ、第一ハ軍器、軍需品等ノ原料デアリマス、原料ガ我國ノ生産ダケデ十分デアルト云フ御見込デアリマスルカ、若モ不足ヲスルト云フコトデアリマシレバ、其不足額ヲ何處カラ持ッテ來ル、何處ヨリ其不足額ヲ補足スルカト云フ御考デアリマスカ、其點ヲ伺ヒタイノデアリマス、聞ク所ニ依リマスルト、遺憾ナガラ我國ハ工業ハ殆ド皆無ト言ッテ宜イト云フヤウナコトヲ伺ッテ居リマス、縱シヤ其一部ハ我國ノ生産デ事ヲ足スコトガ出來マシテモ、其大部分ハドウシテモ外ヨリ仰ガナケレバナラナイト云フヤウナ状態ニアルコトヲ承ハッテ居リマスガ、其邊ノ御考ハ如何デアリマスルカ、是ガ第一點、ソレカラ第二ニハ政府ニ於キマシテ果シテ民間ノ工場ヲ利用スルト致シマスナラバ、今日ノ状態ニ於キマシテ如何バカリ此民間ノ工場ヲ使用スルコトガ出來ルト云フ御見込デアリマスカ、今日ノ状態デ其御見込ヲ伺ヒタイノデアリマス、是モ聞ク所ニ依リマスルト、昨年デアリマシタカ、東京市ノ或ル警察署ノ管内ニ於キマシテ工場法ノ支配ヲ受ケテ居ル所ノ工場百三十箇所ニ付テ調査ヲ致シマシタ所ガ、其中僅ニ三十箇所ダケシカ工場法ノ支配ヲ受ケテ居ルモノハナカッタト云フコトデアリマスガ、是ハ何モ其法ガ適セナイノデハナカラウト思フ、詰リ我國ノ工場ハ未ダ貧弱ニシテ、工場法ノ支配ヲ受ケルダケノ實力ガナイ所カラ來タモノデアラウト察セラレルノデアリマス、若モ我國ノ工業ハ未ダ貧弱ニシテ、イザト云フ場合ニ使用シ得ルモノガナイトカ、或ハ不十分デアルト云フヤウナ御見込デアアルナラバ、ドウナサル御積リデアアルカ、今ヨリ其民間ノ或ル工場ヲ指定シテ補助デモシテ、サウシテ發達サシテ行ク御見込デアアルヤ否ヤ、是ガ第二點、ソレカラ第三點ハ今日ノ状況カラ見マシテモ段々此企業家ト労働者ノ間ト云フモノハ相反目スルノ傾向ヲ呈シテ來マシタ、即チ昨年、一昨年以來時「ストライキ」ナドガ起リマシタカ、或ハ熟練シタ職工ノ奪合ヒヨスルトカ云フヤウナコトガ大分見エテ居リマスルガ、サウシマスルト、此熟練シタ職工ヲ得ルト云フコトハ非常ニ困難ヲ感ズルダラウト思フノデアリマス、是モ承ハル所ニ依リマスルト、當局ノ中ニ

ハ我國ノ企業家ト労働者、其關係ト云フモノハ主從ノ關係デ能ク治メナケレバナラナイ、又能ク治マッテ行クダラウト云フヤウナ説ヲナス者ガアルノデアリマスガ、是ハ如何ナルモノデアリマセウカ、餘リ時勢遅レノ考デアリマスマイカ、今日ノヤウニ數百人、數千人ノ職工ヲ使フ工場ニ於キマシテ、ソレヲ主從ノ關係デ治メルト云フコトハ到底不可能ナコトデアリマスマイカ、詰リ是ハ利益ノ問題ニ歸著スルノデアリマスカラ、利益ヲ平等ニ分配スルト云フ方法ヲ以テ治メルヨリハ他ニ名案ハナカラウト私ハ思フノデアリマスガ、其邊ノ當局ノ御考ハ如何ナモノデアリマセウカ、是ガ第三、第四ガ申スマデモアリマセヌ、生産ノ要素ハ資本ト労働ト學術デアラウト考ヘルノデアリマス、縱シヤ資本學術ガ豊富デアッテモ、労働者ノ心身ガ健全デナカッタナラバ、事業ノ好成绩ヲ得ルト云フコトハムズカシカラウト思フノデアリマス、デ今日我が日本ノ労働者ノ状態ヲ見テ見マスルト、健全ナル状態トハ申セマセヌ、殊ニ我國ハ申スマデモナク、纖弱ナル女子ノ手ヲ煩ハス工業ガ大部分ヲ占メテ居リマシテ、而カモ其健康状態ハ先刻江木君ノ申サレマスル通り、甚ダ懸念スベキ状態ニアルノデアリマスルカラ、何トカ是等ニ對シテ十意見ヲ伺ッタヤウデアリマスルガ、併シ尙ホ伺ヒタイノハ労働保險ノコトデアリマスルガ、是ハ唯今調査中デアルト云フコトデアリマスルガ、愈之ヲ提案ナサルト云フ御見込ガアルノデアリマスルカ、尙ホ一應承ハッテ置キタイ、ソレカラ其次ニハ食糧問題デアリマスル、是ハ平時ニ於キマシテモ、戰時ニ於キマシテモ、我國ノ生産額ヲ以テ出征軍人ハ言フニ及バズ、我が國民ヲ養フニ十分ナル數額ガアルト云フ御見込デアリマスルカ、又是ハ不足スルヤウナ場合ニドウシテ之ヲ補足スルト云フ御見込デアリマスルカ、私ノ質問ハ之ヲ止メテ置キマスルガ、當局ノ大臣カラ御答ヲ願ヒタイノデアリマス

〔國務大臣大島健一君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(大島健一君) 山脇玄君ノ御質問ニ御答イタシマス、第一ハ軍器ノ原料並ニ材料ニ過不足ナキヤ否ヤ、若シ不足ガアレバ何程アッテ、何レヨリ之ヲ補充スル考デアアルカ、今日ノ状態ニ於キマシテハ原料中我が帝國ニ於テ生産イタシマセヌモノガゴザイマスル、例ヘバ「ニッケル」デアルトカ、鐵葉デアルトカ云フヤウナモノデアリマスル、其中鐵葉ト云フ如キ材料ニ至リマシテハ段々此企業家モアリ、遠カラズ出來テ參リマセウト思ヒマス、故ニ全

ク帝國ニ産シマセヌモノハ、ソレダケノ準備ハ陸軍省用ノモノハ陸軍ヲ致シテ居ルノデアリマス、分量ノ如キモノハ私ハ唯今チヨット申上ゲルコトハ出来マセズ、又其物モ獨リ「ニッケル」バカリデアリマセヌ、若干ノモノガアリマス、併シ是等ノ無イモノハ段々調査ヲシテ見マスト、此近年工業ノ發達ニ於テ、數年後ニハ全ク我國ノ生産品ニ俟ツコトガ出来、若クハ或ル工場ヲ他ニ換ヘレバ戰時ノ需要ヲ充タスト云フ狀況ニアルモノガ多ウゴザイマス、民間ノ工場ヲ使用シ得ルモノガドレダケアルカ、工場ハ一昨年來調査ヲ致シマシテ、大要其數モ、其能力モ分ッテ居リマス、唯今御話中ニ工場法發布後ノ調べデハ極ク小サイモノハマダ此法案ニ從ッテ居ラス、即チ極ク微々タルモノガアル、是ハ多分斯ウ云フモノハ役ニ立ツマイカト云フ御心配カト思ヒマス、工場ノ調査ト共ニ各工場ノ持ッテ居ル機械ヲ調査シマシタ、此動員法ニ於キマシテハ初メノ程ハ或ル小サイ工場ノ機械ハ或ル大ナル工場ニ之ヲ集メルトカ、兎ニ角整理集散ヲ致シマシテ、同種類ノモノ、或ハ小サナ工場ノモノハ大ナル所ニ持ッテ行ッテ、其機械ヲ集メテ大小各種ノモノヲ製造スルノデアリマスカラ、ソレニ應ズルヤウニ整理ヲスルト云フコトハ工業動員ニ依ル動員計畫ノ一デアラウト思ヒマス、今最モ能ク分リマスノハ民間ニアリマスル所ノ削ッタリ、孔ヲ掘ッタリスル所ノ機械、是ガ全國ノ工場ヲ集メマスト二萬ニ近イモノガアリマス、之ヲ以テ軍需品ノ製造並ニ戰時國民生活ニ必要缺クベカラザル物ノ製造ト云フコトニ分配ヲシテ用ヒヌケレバナラマイト思フ、何レ動員法ニ依ッテ更ニ調査ヲシ、是等ノ計畫ヲ立テヌケレバナラス、是等モ動員法ノ發布ヲ要スル所以デアリマス、三、四、五是ハ重モニ職工ニ關スルコトデアリマス、農商務大臣ヨリ御答ヲ致スデゴザイマセウ、山脇君ノ御話ノ主從ノ關係ノ部、是ハ申ス迄モナイコトデ、即チ戰時動員ヲ行ヒマシテ各工場ヲ統一シタ場合ニハ、寧ロ此職工ニ對スル待遇ヲ一ニスルト云フコトハ極メテ便利ニナッテ來ヤウト思ヒマス、但シ動員其物ハ時ノ必要ニ應ジテ、其戰爭ノ必要ニ應ジテ成ルベク民間ニ苦痛ヲ與ヘヌヤウニシタイト考ヘマス、直チニ強ヒテ全部ノ動員ヲスルト云フノデアリマセヌケレドモ、全部ノ動員ヲシ或ハ職工ガ困ル場合ニハ寧ロ其職工ノ待遇ガ一ニナルト云フコトハ戰時ニハアラウト思ヒマス、其他ニ於キマシテ三、四、五ノ御尋ノ件ハ農商務大臣ヨリ御答イタシマス

〔國務大臣仲小路廉君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(仲小路廉君) 山脇君ノ御質問ニ對シマシテ唯今陸軍大臣ヨリ御答ニナッタノデアリマスガ、其御質問中農商務ノ所管ニ關シマストコトニ付キマシテ私カラ御答イタシマス、御質問中農商務ノコトニ關係ヲ致シマスルノハ第三ノ御質問デアリマス、工業動員ヲ施行スルニ付テ最モ大切ナノハ企業者ト労働者トノ關係、是ハ餘程注意ヲシテ行ハネバナラマイ、又企業者ト労働者トノ關係ニ付テ當局者ノ中ニハ依然トシテ主從關係ヲ唱ヘテ居ル者ガアルガ、ソレハ思想ガ古イ、今日ハサウ云フ譯ニハイカナイコトガアルト思フガドウカト、斯ウ云フコトデゴザイマス、工業動員法ノ施行ニ付キマシテハ固ヨリ企業者タル工場主ト労働者トノ關係ハ密接デナクテハナリマセヌノデアリマス、將來我國ノ工業ヲ發達セシムルニ付キマシテハ、ドウ致シマシテモ資家ト労働者トノ間ハ努メテ之ヲ疎隔セシメズ、成ルベク之ヲシテ水魚ノ如ク、其間ヲ出來得ル限リ密接ニ致シマスコトガ必要ト存ジテ居リマス、兎角ニ此工場主ト労働者ノ間ガ疎隔スル、ソレヨリ種々ノコトガ生ジテ參ッテ、其結果ハ遂ニ工業能力ヲ甚シク減少スルノデアリマス、之ニ付キマシテハ労働者ニ對スル制度ホド、ムヅカシイコトハナイト存ジマス、唯今山脇君ハ舊來ノ如キ主從關係ト云フコトデハ思想ガ古イト仰セラレマシタ、如何ニモ今日ハ多數ノ労働者ヲ使フ時デアリマス、之ニ付キマシテハ餘程組織立ッタ方法ヲ講ゼヌケレバナラヌノデアリマス、併ナガラ歐羅巴諸邦ニ於テ採リ來ッタ制度モ隨分各種ノ弊害ヲ生ジタ點モ少クナイノデアリマス、労働組合ノコト、各種ノ點ニ付キマシテハ唯權利權利ト云フコトデハドウモイカナイ點ガ澤山アル、ソレヨリシテ社會上ニ種々ノ弊ガ生ジテ來タコトモ多イノデアリマス、故ニ唯權利義務ノ關係トシテ歐羅巴諸邦デヤッテ居リマスル制度ヲ、直グ我國ニ引キ寫シニスル譯ニ參リマセヌノデアリマス、之ニ反シテ我國ハ從前カラ君臣主從ノ關係トシテ水魚ノヤウナ關係モアルノデアリマス、是等ハ強チ古イトシテ捨テベキモノデハナイカト存ジマス、故ニ是等ノ思想ト又現代ニ於ケル情勢ト是等ヲ能ク考慮イタシマシテ、我ガ實際ニ適スル途ヲ講ジテ行クコトガ大切ダト存ジテ居ルノデアリマス、專ラ是等ノ趣意ニ依ッテ調査ノ途ヲ講ジテ居ルノデアリマス、ソレカラ其次ニ工場ノ發達、工業ノ發達ニ付テ、ドウシテモ労働者ノ心身共ニ健全ナルコトヲ必要トスル、ソレニ付テ労働保險ト云フコトモ考ヘテ置カナケレバナラヌト思ヒマス、ソレハ直チニ實行スル積リカドウカト云フコトデアリマス、是等モ御説ノ如ク、ド

ウ致シマシテモ工業能力ノ發達ニ付テ、之ニ從事スル勞働者ノ心身ノ健全ヲ必要ト致シマス、其心身ノ健全ヲ必要トスル關係ヨリシテ、其施設ノ一端ノ重要ナルモノハ勞働保險問題デアリマス、勞働保險問題ノコト、是モ誠ニ言フコトハ易イノデアリマス、併ナガラ此保險ニ付キマシテハ國モ相當ノ負擔ヲシナケレバナラズ、工場主モ亦相當ノ負擔ヲシナケレバナラズ、又勞働者ノ負擔モ要ル譯デゴザイマス、是等ノ率ヲ極メマスコトカラ、死亡生存其他ノ關係モ、是ハナカカ、綿密ナル基礎ヲ要シマス、是ハ一タビ過チマスト社會上ニ取返シノ付カヌ弊害ヲ貽シテ參ルノデアリマス、成ルベク弊ヲ去リマシテ、努メテ其實益ヲ擧ゲルヤウニ、ソレ等ノ點ニ付テハ餘程考慮シナケレバナラズ、又保險率ヲ極メルニ付テモ實際ニ適合ヲ必要ト致シマス、是等ノコトハ極メテ綿密ナル調査ト確實ナル基礎ガナイト過チマス、即チ先刻江木君ニ御答イタシマシタ如ク、今回豫算ノ御協賛ヲ經マシテ、各工場ノ衛生状態、總テノ狀況ニ付キマシテ十分調査イタシマシテ、ソレニ依ッテ死亡生存率モ極メ、傷害其他ノ方法ガ立ッテ參ル、是等モ勞働保險ノ準備トシテ著々其歩ヲ進メテ居ル次第デアリマス、ソレカラ最後ニ食料問題ノコトデアリマス、此食料問題ノ點ニ付キマシテハ先般來、屢、御答ヘ致シタ積リデアリマス、先ヅ今日ノ状態デハ固ヨリ外米ヲ輸入スル必要モゴザイマス、大體昨年以來カラノ狀況ニ依リマシテ、先ヅ今日ノ所デハ需要供給ノ關係ハサシテ不足ナクシテ行ハレテ行クト存ズルノデアリマス、唯有事ノ際ニ於キマシテハ、是等ハ固ヨリ常時ヲ以テ律スル譯ニハ參リマセヌ、平時デモ食料問題ハ随分考究イタスベキ問題デアリマス、殊ニ有事ノ際ニ於キマシテハ、別シテ又ソレニ應ズル適當ナル方策ヲ講ジナケレバナラスコトデゴザイマス、是等ハ固ヨリ當局者總テニ於テ今日ヨリ又種々ノ方法ヲ講ジテ居ルノデアリマス、併ナガラ今此席デ然ラバ其場合ニドシナ方法ヲ執ッテ、ドコカラ何ヲ持ッテ來ルカト云フコトノ御答ハ、是ハ致シ兼ネルノデアリマス、ドウカ大體御質問ニ對シマシテハ之ニ依ッテ御了解ヲ願ヒタウゴザイマス

○山脇玄君 今一ツ農商務大臣ニ伺ッテ置キマス、唯今ノ御説明ニ依リマスト、女工ノ衛生状態ニ付テ御調査ニナルト云フコトデアリマスガ、今日ノ工場監督官ト云フモノハ男子ダケニナッテ居ルノデアリマス、我國ハ申スマデモアリマセヌ、女工ト云フモノヲ澤山使フ紡績會社ト云フモノガナカ、澤山アルヤウデアリマス、ドウモ男子ノ監督官デ女工ノ状態ヲ視察スルコトハ

餘程困難デアルト思ヒマス、又私ノ考デハ分ルマイト思ヒマス、ソレデアリマスカラ、各國デハ女ノ監督官ト云フモノヲ設ケテ、女ノ監督官ノナイ所ハナイ位ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、農商務大臣ハ矢張り今日男子ノ監督官ダケデ十分、女工ノ衛生状態モ分ルト云フ御考デアリマスカ、又唯資格問題ダケデ、資格アル監督官ガアレバ女デモ採用スルト云フ御考デアリマスカ、ソレヲ承ハリマス

〔國務大臣仲小路廉君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(仲小路廉君) 女工ヲ使役イタシテ居リマス工場、是ハ今日、纖維工業ノ發達ニ伴ヒマシテ餘程多數ゴザイマス、殊ニ女工ヲ使役シテ居リマス工場ノ衛生状態ハ先刻江木君カラモ御話ガゴザイマシタガ、最モ注意ヲ致スベキ纖維工業デアリマス、是ガ種々ノ病氣ノ基トナルコトモ少クナイノデゴザイマス、當局者ニ於キマシテハ工場法施行以來此纖維工業ノ點ニ付キマシテ最モ注意イタシテ居リマス、殊ニ女工ノ衛生状態等ニ付キマシテモ出來ル限リ注意ノ途ヲ取ッテ居リマスガ、殊ニ今回此豫算ノ御協賛ヲ經マシタ結果ハ一ト入、工場衛生状態等ノ點ニ付キマシテ注意イタス積リデアリマス、又工場監督官ニ女ノ吏員ヲ使用スル考ガアルカドウカト云フコトデアリマス、是ハ時勢ノ進歩、事物ノ必要ニ依リマシテ、場合ニ依リマシタラバ男ノ監督官ヨリ女ノ方ガ適當ダト思フベキ時ガ參ルカモ知レマセヌ、併ナガラ唯今ノ場合ニ於キマシテハ、工場監督官トシテ從事シテ居リマス即チ男子ノ吏員デ出來ル限リノ方法ヲ以テマシタナラバ、此工場等ニ對スル點ニ付キマシテ十分監督ノ實ヲ擧ゲ得ルト存ジテ居リマス、先ヅ今日ノ狀況ハサウ云フコトデアリマス

○淺田德則君 此軍需工業動員法ノ特別委員ノ數ヲ十五名トシ、議長ニ於テ選定セラレムコトヲ望ミマス

○子爵青木信光君 贊成

○議長(公爵德川家達君) 淺田君ノ本案特別委員ノ數ヲ十五名トスルト云フ說ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 過半数ト認メマス、特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀イタサセマス

〔岡書記官朗讀〕

軍需工業動員法案特別委員

- 伯爵寺島誠一郎君 子爵井上匡四郎君 子爵大河内正敏君
- 大久保利武君 男爵村上敬次郎君 河村讓三郎君
- 男爵村木雅美君 山本達雄君 男爵名和長憲君
- 男爵武井守正君 男爵山内長人君 男爵斯波忠三郎君
- 高橋作衛君 桑田熊藏君 瀧川辨三君

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ガナケレバ、日程ノ第二ヨリ第九マデ東ネテ問題ニ供シ、同一委員ニ付託イタシマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 日程第二、大正五年度豫備金支出ノ件、第三、大正五年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件、第四、大正五年度特別會計豫備金支出ノ件、第五、大正五年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件、第六、大正五年度臨時事件豫備費支出ノ件、第七、大正五年度大正三年臨時事件豫備費外ニ於テ豫算外支出ノ件、第八、大正五年度帝國鐵道積立金支出ノ件、第九、大正五年度帝國鐵道積立金外ニ於テ豫算超過支出ノ件、承諾ヲ求ムル件、衆議院送付、會議

- 大正五年度豫備金支出ノ件
 - 大正五年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
 - 大正五年度特別會計豫備金支出ノ件
 - 大正五年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
 - 大正五年度大正三年臨時事件豫備費支出ノ件
 - 大正五年度大正三年臨時事件豫備費外ニ於テ豫算外支出ノ件
 - 大正五年度帝國鐵道積立金支出ノ件
 - 大正五年度帝國鐵道積立金外ニ於テ豫算超過支出ノ件
- 右本院ニ於テ承諾スヘキモノト議決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

大正七年三月二十日

貴族院議長公爵徳川家達殿

衆議院議長大岡育造

一大正五年度豫備金支出ノ件

- 一大正五年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
 - 一大正五年度特別會計豫備金支出ノ件
 - 一大正五年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
 - 一大正五年度大正三年臨時事件豫備費支出ノ件
 - 一大正五年度大正三年臨時事件豫備費外ニ於テ豫算外支出ノ件
 - 一大正五年度帝國鐵道積立金支出ノ件
 - 一大正五年度帝國鐵道積立金外ニ於テ豫算超過支出ノ件
- 右帝國憲法第六十四條第二項ニ依リ承諾ヲ求ムル爲勅旨ヲ奉シ帝國議會ニ提出ス

大正七年三月七日

- 内閣總理大臣 伯爵寺内 正毅
- 内務大臣 男爵後藤 新平
- 海軍大臣 加藤友三郎
- 陸軍大臣 大島 健一
- 外務大臣 法學博士 爵本野 一郎
- 司法大臣 松 室 致
- 文部大臣 岡田 良平
- 逓信大臣 男爵田 健治郎
- 農商務大臣 仲小路 廉
- 大藏大臣 勝田 主計

〔國務大臣勝田主計君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(勝田主計君) 唯今議題トナツテ居リマスル日程第二乃至第九ヲ通シマシテ極メテ簡單ニ説明ヲ試ミタイト思ヒマス、大正五年度一般會計ノ第一豫備金ノ豫算額ハ百萬圓デゴザイマシテ、檢丁及新兵旅費、傳染病豫防檢疫諸費、海軍受託造修費、其他必要避クベカラザル豫算ノ不足ニ對シマシテ全部使ヒ切リニ相成リマシタ、大正五年度一般會計第二豫備金ノ豫算額ハ二百萬圓デゴザイマス、衆議院議員臨時選舉及臨時總選舉ニ關シマスル取締費、臨時軍事費特別會計繰入不足、戰艦救難及復舊費、其他各省所管ニ於キマスル災害復舊費等ノ豫算外ノ支出ヲ致シマシタ爲ニ、是亦全部拂ヒ切リマシタ、大正五年度大正三年臨時事件豫備費ノ豫算額ハ二千八百五十萬圓デゴザイマス、臨時事件ニ關シマシテ、各省所管ニ於キマシテ豫算外支出ヲ致シマスル

コトが多々ゴザイマシテ、是等ノ費途ニ是亦全部支拂ヒ切リヲ致シマシタ、大正五年度一般會計第一第二豫備金及大正三年臨時事件豫備費豫算ガ拂ヒ切リト相成リマシタガ、尙ホ此外ニ諸拂戻金、臨時軍事費特別會計繰入不足、大正三年臨時事件費其他等ニ付キマシテ所要ガゴザイマスル爲ニ、國庫剩餘金ヲ以チマシテ豫算超過及豫算外支出ヲ致シマシタモノガ千六百五十四萬二千九百餘圓デゴザイマス、大正五年度帝國鐵道特別會計ニ於キマシテ積立金勘定補填金ノ豫算額ガ三百九萬九千三百十圓デゴザイマス、收益勘定鐵道作業費ノ豫算ニ不足ヲ致シマシタ、之ニ對シマシテ全部之ヲ充用イタシマシタ、尙又右ノ外ニ鐵道作業歲入ヲ以チマシテ豫算超過ノ支出ヲ致シマシタモノガ九百九十七萬二千六百餘圓ニ上ツテ居リマス、右ノ外ニ各特別會計ニ於キマシテ必要已ムヲ得ザル費途ニ關シマシテ豫備金ヲ以テ、又ハ豫備金外ニ於キマシテ豫算超過又ハ豫算外ノ支出ヲナシタルモノガ若干ゴザイマス、以上ノ支出ハ何レモ緊急避クベカラザル事柄ト致シマシテ之ヲ支出イタシタ次第デゴザイマス、何卒御審議ノ上速ニ承諾ヲ與ヘラレムコトヲ切望イタシマス

〔岡書記官朗讀〕

大正五年度豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)外七件特別委員

- 子爵唐橋 在 正君 子爵青木 信 光君 男爵太秦 供 康君
- 男爵伊丹 春 雄君 男爵島津 隼 彦君 馬 屋 原 彰君
- 磯 部 四 郎君 菅 原 通 敬君 麻 生 太 吉君

○議長(公爵徳川家達君) 日程第十、爆發物取締罰則中改正法律案、衆議院提出、第一讀會ノ續、委員長報告

〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス〕

爆發物取締罰則中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正七年三月二十日

右特別委員長

伯爵松平 賴 壽

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔伯爵松平賴壽君演壇ニ登ル〕

○伯爵松平賴壽君 爆發物取締罰則中改正法律案ノ委員會ノ經過及結果ヲ御報告申上ゲマス、此委員會ハ二回開會イタシマシタノデアリマス、前日……一回ニ正副委員長ノ互選ヲ致シマシテ引續イテ質問ヲ致シタ次第デゴザイマス、此法案ハ衆議院カラ提出サレマシタノデアリマシテ、第一政府委員ニ説明ヲ求メマシタトキニ政府委員カラノ話ニ依リマス、衆議院デハ最初提出サレマシタ法案ハ爆發物取締罰則廢止法律案トシテ衆議院ガ提出イタシタノデアリマス、然ル所政府ニ於キマシテハ是ハ同意ヲ致スコトガ出來ナイト云フ意味ニ於キマシテ、衆議院デハ修正ヲ致シマシテ、即チ此爆發物取締罰則中改正法律案ト云フ法律案ニナリマシテ可決シ、貴族院ヘ參リマシタ次第デゴザイマス、政府ノ意見ト致シマシテハ、此罰則ト云フモノハ古ク明治十七年ニ出來マシタモノデアリマシテ、唯今ノ刑法ニゴザイマスル所ノ刑ノ名前及刑ノ範圍モ、昔カラ大層擴ガツテ居リマスノデアリマシテ、此刑ノ範圍ヲ變ヘテ刑名ヲ變ヘルト云フコトノ爲ニ、此修正ガ出來タノデアリマスカラ、政府モ是ニハ同意ヲシテ居ル次第デアルト云フコトデゴザイマシタ、又其他質問モゴザイマシタガ、其質問ノ中ニハ、當局ニ於テハ此上又此法律ヲ改正スル必要ガアルカドウカト云フ御質問モアリマシタガ、政府ニ於キマシテハ此法律ノ内容ニ付テ、一般ニ付テハ改正スル必要ハナイノデアリマスルガ、唯字句ニ付テ聊カ變ヘタイ所モアルト云フ考ヲ持ツテ居ルト云フ政府ノ話デアリマシタ、又御質問ノ中ニハ、政府ガ此法律ニ付テ改正スル考ガ有ツタカ無カッタカト云フ御質問モアリマシタガ、其御問ヒニ對シマシテハ、當局ハ今改正スル提案ハ出來テ居ラナイ、ソレハマダ澤山ニ古イ所ノ法律案モアルノデアツテ、殊更ニ是ノミヲ今手ヲ著ケテ變ヘルト云フ考ハ一ツモナカッタノデアアル、幸ニ是ガ出來レバ先ヅ此法案ハ餘ホド現刑法ニ近クナツタモノデアツテ、至極良イモノデアルト云フ政府ノ御説明デアリマシタ、委員會ニ於キマシテハ僅カニ二三ノ質問ガゴザイマシタノミデ、此改正法律案ニハ皆一同同意ヲ致シ、委員會ハ可決イタシタ次第デアリマス、右御報告イタシマス

○男爵石黒忠直君 此案ニ付キマシテ質問ヲ致シタウ存ジマスルガ、此爆發物ノコトニ付キマシテノ犯罪トカ申スモノガ、近ク五年若クハ三年ノ間、ドシナ數ニナツテ居リマスモノデゴザイマセウカ、當局者ノ御調ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

〔國務大臣松室致君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(松室致君) 唯今ノ御尋ネニ付キマシテ、表ガ此所ニ出來テ居リマスカラ之ヲ極ク搔摘シテ申上ゲマス、大正五年ニハ重罪ノ總人員ガ十人、ソレカラ大正四年ニ二十一人、ソレカラ大正三年ガ十五人、大正二年ガ八人、是ダケデアリマシテ、尙ホ細カニ申シマスレバ際限ガアリマセヌガ、是ダケデ宜シウゴザイマセウカ

○男爵石黒忠恵君 サウ致シマスルト、此爆發物ノコトニ付キマシテノ犯罪人ガ大正二年ニハ總計八人、大正三年ニハ總計十五人、大正四年ニハ二十一人、大正五年ニハ十人、此數デゴザイマスカ

〔國務大臣松室致君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(松室致君) ハイ
○男爵石黒忠恵君 是ハシテ見マスルト二年ニハ八人、三年ニハ十五人、四年ニハ二十一人ト申シマスルト、此爆發物ヲ使用イタシマシテ犯罪ヲスル者ハ年々増加イタシマスルヤウニ見エマスルガ、當局者ノ御考ハドウ云フ御見込デゴザイマス

〔國務大臣松室致君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(松室致君) 強チサウデハアリマセヌヤウデス、或ハ多クナッタリ少クナッタリ、モウ少シ申上ゲルト解リマスガ、今度ハ大正元年、是ハ十二人、ソレガラ明治四十四年ハ三十一人、明治四十三年ハ十八人、明治四十二年ハ十六人、ソレカラ四十一年ガ十三人、四十年ガ二十三人、斯ウ云フ風デスカラ、上ツタリ下ツタリデ、ドウモ年ニ依ッテ一定シマセヌ

○男爵石黒忠恵君 本員ガ此質問ヲ致シマスルノハ、今度ノ改正ニナリマスルト、ズツト輕クナリマスヤウデス、先ノデゴザイマスルト死ヲ以テ處セラレマスルガ、今度ハ輕クナル、死モ廢セラレタノデハゴザイマセヌガ、輕クナルヤウニ存ジマス、此刑ノ重イト云フモノハ、刑ニ觸レサセナイト云フヤウナ考ヲ以テ立テタナラバ、重クテモ却ッテ宜クハアルマイカ、是ガ輕イト云フコトニナリマスルト、犯ス者ガ殖エルト云フヤウナ御考ハゴザイマスマイカ、私素人デサツバリ解リマセヌガ、専門家ノ御考ヲ伺ッテ見タイノデス、唯今マデハ爆發藥デ人ヲ害シマスレバ、必ズ死刑ニ處セラレルト思ッテ居タノガ、今度ハ或ハ遣リ損ッテ少々傷イタ位デ濟ミマストカ、或ハ人ヲ傷メナイデ濟ムトカ云フコトニナルト云フト、死刑ニモ處セラレヌト云フヤウナコト

デ、殖エハ致シマスマイカト云フヤウナ素人考モ、又案ジモゴザイマスノデスガ、此邊ノ御考ハドウデス

〔國務大臣松室致君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(松室致君) 成ルホド御考ノ如キ感ガアリマスルガ、併シ實際之ヲ裁判所デ處分イタシマスルニ當リマシテ、餘リ刑ガ重過ギルト、兎角良イ結果ヲ得ナイト云フ虞ガアルノデス、ソレデ此爆發物取締罰則ニ限リマセヌ、舊ノ刑法ガ矢張り範圍ノ狭イ刑ヲ科スルヤウニナッテ居リマシタ所カラシテ、唯今申シマスル如キ結果ヲ往々見マシタモノデスカラ、ソレデ其刑ノ範圍ヲ大變廣クシテ、輕クナッタト云フ譯デハアリマセヌガ、犯狀ノ輕イ者ニハ矢張り輕イ刑ヲ科スルコトガ出來ルヤウニ變ハリマシタノデアリマス、デ此爆發物取締罰則モ矢張り此刑法ノ改正ニナリマシタ其趣意ニ從ヒマシテ、矢張り刑ノ範圍ヲ廣メタト云フダケデアリマシテ、矢張り重イ刑罰ヲ科セナケレバナリマセヌヤウナ犯罪ハ、矢張り死刑ト云フモノガ舊ノ通りニ存シテ居ルノデアリマスカラ、此應用ニ付テハ一向差支ハアリマセヌノデアリマス、ソレカラ又實際犯狀ノ重イ者ニ死刑其他ノ重イ刑ヲ科スル、此實際ノ處分ト云フモノガ即チ一般ノ警戒トナルノデアリマスルカラ、刑ノ範圍ヲ擴メテ、下ノ方ハ大分刑ガ輕クナッタト云フダケデハ決シテ其一般警戒ト云フモノハ輕クナル、減ズル、斯ウ云フ結果ハ現ハサナイモノト考ヘルノデアリマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○男爵若王子文健君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○男爵岩倉道俱君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開キマス、全部ヲ問題ニ供シマス

……原案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○男爵若王子文健君 直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ望ミマス

○子爵舟橋遂賢君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第三讀會ヲ開キマス……第二讀會ノ決議通

リテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第十一、救護費國庫補助ノ請願、會議

〔左ノ意見書案ハ朗讀ヲ經サルモ参照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ做

フ〕

意見書案

救護費國庫補助ノ件

東京市小石川區表町公吏佐藤正與外十七名呈出

右ノ請願ハ行旅病人、行旅死亡人及精神病者ノ救護及監護ノ費用ハ之ヲ其ノ取扱府縣ノ負擔トセラルルヲ以テ東京府ハ全國ニ於ケル該費用ノ六割以上ノ額ヲ負擔シ且將來累加スヘキ傾向アルハ負擔ノ均衡ヲ失シ府民ノ痛苦ニ堪ヘサル所ナルニ依リ速ニ國庫ヨリ最高額ノ補助金ヲ下付セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正七年 月 日

貴族院議長公爵徳川家達

内閣總理大臣伯爵寺内正毅殿

○議長(公爵徳川家達君) 請願委員長ノ報告ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第十二、岡山縣阿哲郡矢神村ニ登記所設置ノ請願、會議

意見書案

岡山縣阿哲郡矢神村ニ登記所設置ノ件

岡山縣阿哲郡矢神村長代理助役安田士磨外一名呈出

右ノ請願ハ岡山縣阿哲郡神代村矢神村及野馳村ハ高粱區裁判所上市出張所ノ管轄ニ屬スルモ距離遠ク道路險惡ニシテ不便一方ナラサルニ依リ近村新砥村ヲ加ヘ是等ノ各村ヲ管轄スル登記所ヲ矢神村大字矢田ニ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正七年 月 日

貴族院議長公爵徳川家達

内閣總理大臣伯爵寺内正毅殿

○議長(公爵徳川家達君) 請願委員長ノ報告ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、次ノ議事日程ハ決定次第

御通知ニ及ビマス、本日ハ是ニテ散會

午後零時十三分散會

